

# DEH-P707

## 取付説明書



エコマーク認定の再生紙を使用しています。

**パイオニア株式会社**

〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号  
© パイオニア株式会社 1998  
< 98B00F0K01 > < CRA2469-A >

車への取り付けは、必ずこの取付説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ  
接続、取り付け作業が完了しましたら、この取付説明書はお客様へお渡しください。

## 作業の進めかた

### おもて

- 1 接続・取り付け部品を確認する
- 2 システムの組み合わせについて
- 3 接続の前に知ってほしいこと
- 4 基本的な接続のしかた
- 5 内蔵アンプを使用しない場合の接続
- 10 動作を確認する

### うら

- 6 取り付けの前に知ってほしいこと
- 7 本体を取り付ける
- 8 DSPユニットを取り付ける
- 9 メインコントローラーを取り付ける

## 接続・取り付け部品を確認する

### 本体関係

① 本体 × 1

② トラスネジ (5 × 8 mm) × 4

③ 皿ネジ (5 × 9 mm) × 4

### DSP関係

⑩ DSPユニット × 1

⑪ マジックテープ × 2

### コード関係

⑫ 電源コード × 1

⑬ IP-BUSケーブル × 1

⑭ RCAオーディオコード × 3

### メインコントローラー関係

④ メインコントローラー × 1

⑤ マウンティングベース × 1

⑥ 両面テープ × 1

⑦ プラケット × 1

⑧ タッピングネジ (3 × 10 mm) × 2

⑨ タッピングネジ (4 × 12 mm) × 2

## システムの組み合わせについて

### システム一覧表

このシステム一覧表は、カーステレオの取り付け位置（コンソール）にDサイズで2台分の取り付けスペースのある車種が対象です。2台分の取り付けスペースがない車種や、3台分まで取り付けスペースがある車種のシステムについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

組み合わせ例 1	○	○	○	○	○	○	○	○
組み合わせ例 2	○	○	□	□	○	○	○	○
組み合わせ例 3	○	○	△	○	○	○	○	○
組み合わせ例 4	○	○	○	○	○	○	○	○
組み合わせ例 5	○	○	○	○	○	○	○	○
組み合わせ例 6	○	△	□	□	○	○	○	○
組み合わせ例 7	○	○	△	□	□	○	○	○
組み合わせ例 8	○	○	△	□	□	○	○	○
組み合わせ例 9	○	○	△	□	□	○	○	○

○印：組み合わせで使用することができます。

△印：組み合わせで使用すると外部機器（ビデオやDATなど）の音声を聞くことができます。

□印：組み合わせで使用すると、複数のマルチCDプレーヤーを接続することができます。接続できる台数については、IP-BUS拡張アダプターの説明書をご覧ください。（マルチCDプレーヤーが1台のときはIP-BUS拡張アダプターは必要ありません。）

本機 (DEH-P707)  
AVシステムTV (AVX-P505 など)  
RCA/IP-BUSインターコネクター (CD-RB20J など)  
ボイスコントロールディスプレイセレクター (CD-VC50J)  
IP-BUS拡張アダプター (CD-P33J など)  
マルチCDプレーヤー (CDX-P820SJ など)  
マルチCDプレーヤー (MD-P100J)  
MDプレーヤー (MDs-P505J)  
マルチMDプレーヤー (MD-P100J)  
内蔵アンプ (GM-X8200J など)  
外部アンプ (GM-X8200J など)  
外部アンプ (GM-X8200J など)  
外部アンプ (GM-X8200J など)  
外部アンプ (GM-X8200J など)  
外部アンプ (GM-X8200J など)  
外部アンプ (GM-X8200J など)

## 動作を確認する

接続・取り付けが終わったら、次の操作を行って、本機が正常に動作することを確認してください。

### 1 接続・取り付けをもう一度確認する

接続・取り付けに誤りがないか、各コネクターは確実に接続されているか、もう一度、目で見て確認してください。

### 3 車のエンジンをかける



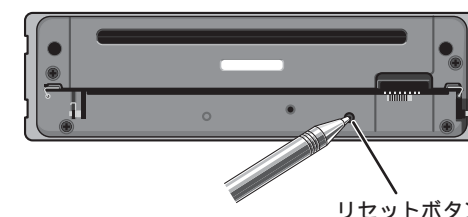
### 2 ボールペンの先などでリセットボタンを押す

本体は、フロントパネルを取り外して（取扱説明書）、リセットボタンを押してください。

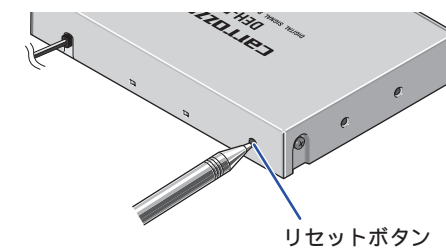
### 4 本機の動作を確認する

(取扱説明書)

本体



DSPユニット



# 接続の前に知ってほしいこと

## 接続上のご注意

赤リード線（アクセサリ電源）は、常にバッテリーから電源が供給される電源回路には、接続しないでください。接続すると車のバッテリーが消耗してしまいます。

本機のアンプにはBPTLという回路を使用しています。スピーカーのリード線を直接アースしたり、複数のスピーカーの（-）リード線を、共通にして接続しないでください。

本機と組み合わせるスピーカーには、最大入力40W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4から8のものを使用してください。規格以外のスピーカーのご使用は、スピーカーの破損の原因となります。

ガラスアンテナ車は、アンテナプスターの電源を、必ず本機の青/白リード線（オートアンテナ）に接続してください。接続を忘れるとラジオが受信できません。

アンテナプスターの電源の位置は、車種によって異なります。（ラジオがONにならないと、プスターがONにならない車もあります。）詳しくは、取り付け技術のある販売店にご相談ください。

## 接続のポイント

**IP-BUSの接続について**  
IP-BUS端子とIP-BUSケーブルは、同じ色同士を接続してください。（コネクターの接続部分が色分けされています。）

**ノイズ防止のために**  
アンテナコードは、本体の小型ユニット、IP-BUSケーブル、スピーカーコードおよび電源リード線からできるだけ離して配置してください。本体のRCAコードに何も接続しない場合は、付属のキャップを外さないでください。

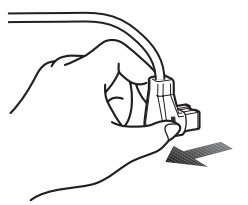
**電源配線キットを別売しています**  
システム全体の消費電流が大きくなる場合は、バッテリーから直接電源をとることをおすすめします。当社では、電源配線キット「RD-221」を別売していますので、販売店にご相談ください。

**組み合わせた製品の接続について**  
組み合わせた製品の接続のしかたについては、それぞれの説明書を参照して、正しく接続してください。

## コネクターの着脱のしかた

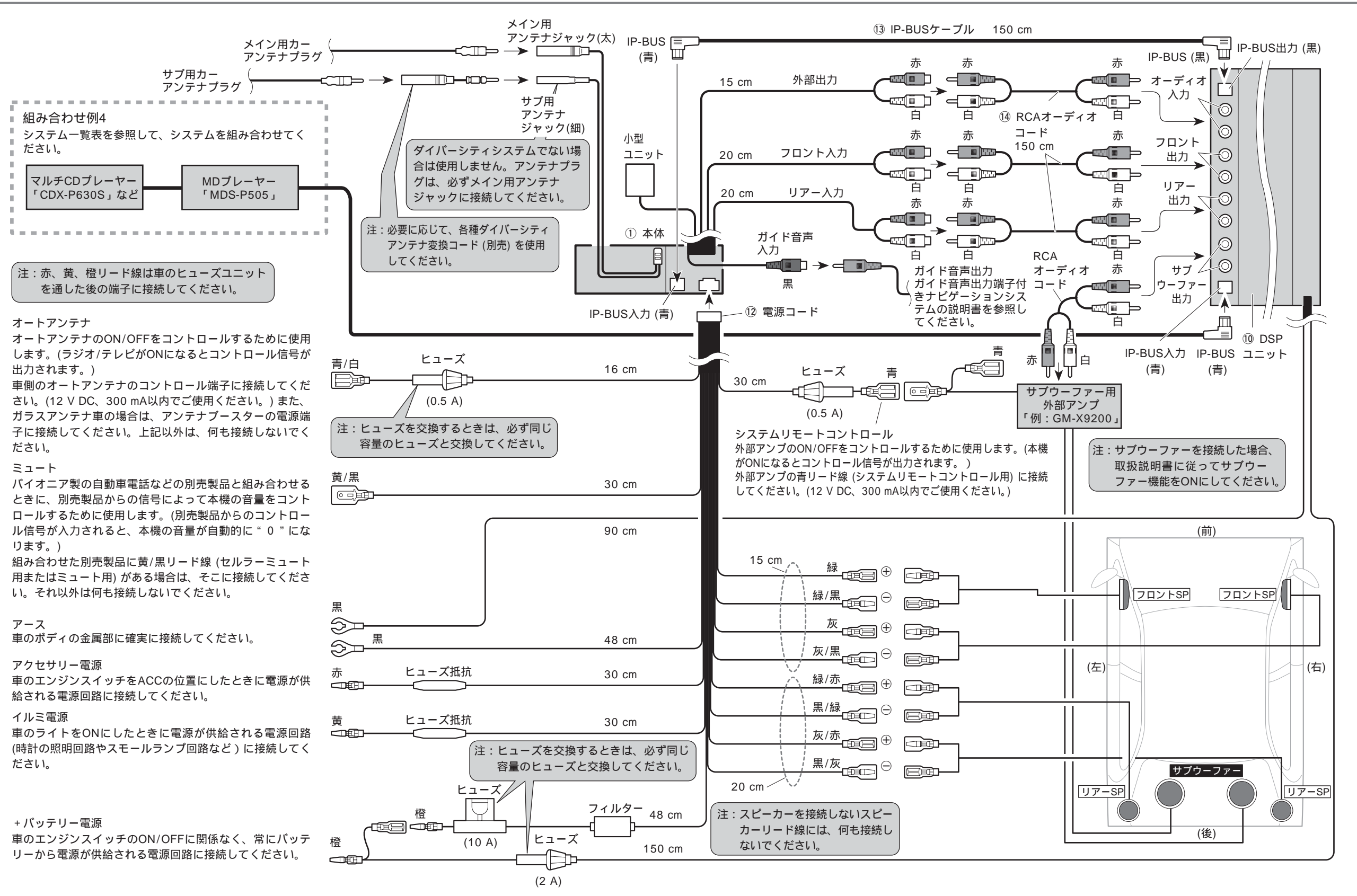
コネクターは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。

コネクターを外すときは、図のようにコネクター部分を持って引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。

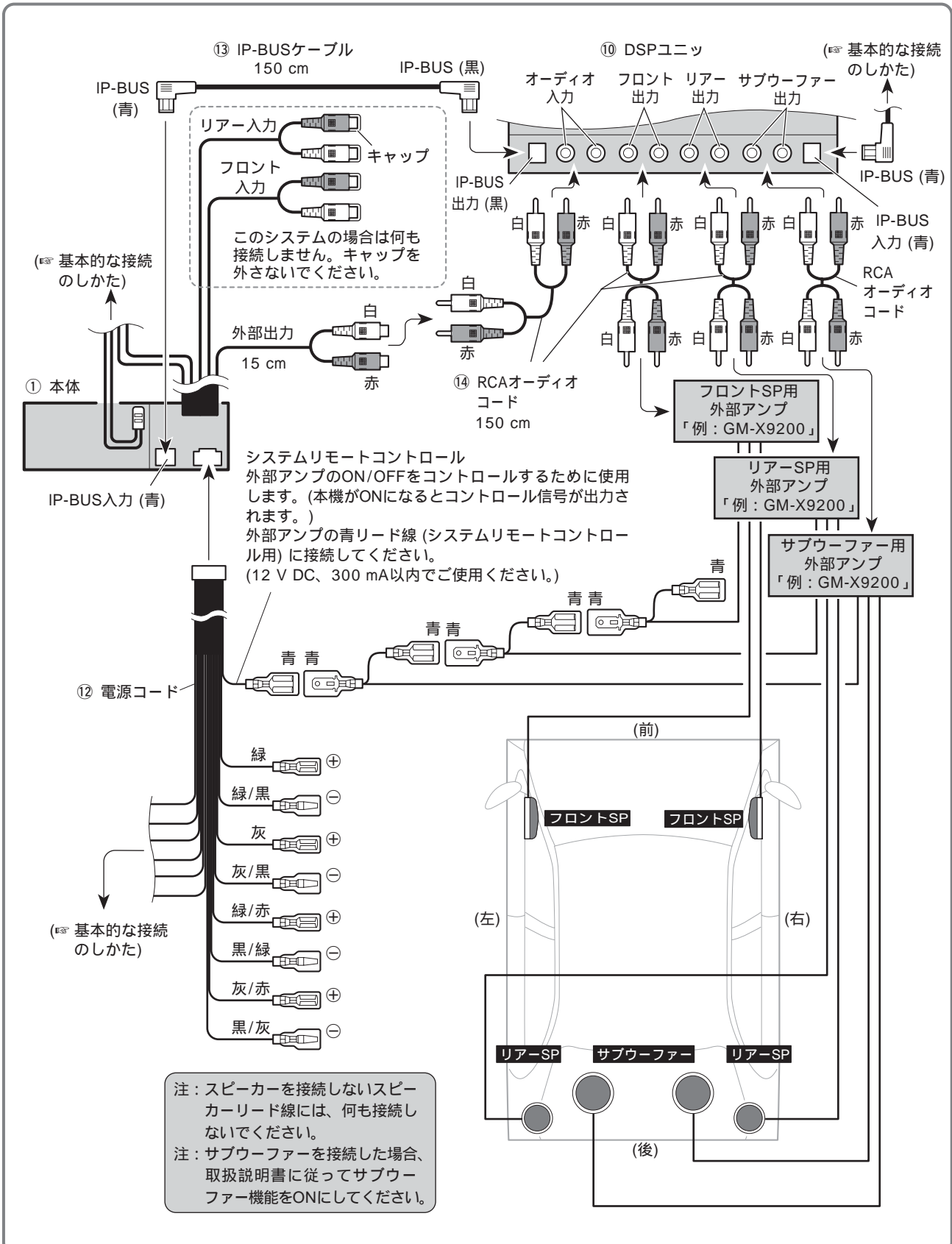


# 基本的な接続のしかた

-- 詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください --



# 内蔵アンプを使用しない場合



# 取り付けの前に知ってほしいこと

## 本体の取り付けのポイント

### 取り付け、固定する前に

まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

### ノイズ防止のために

アンテナコードは、本体の小型ユニット、IP-BUSケーブル、スピーカーコードおよび電源リード線からできるだけ離して配置してください。

### キズ防止のために

本体から出ている小型ユニットは、本体や車のコンソールをキズつけないように保護マットで包んであります。保護マットは取り外さないでください。

### 取付キットを別売しています

車種や年式によっては、別売のバイオニア取付キットを使用しないと、取り付けられないこともあります。当社では車種別専用取付キットを用意しておりますので、販売店にご相談ください。

ダッシュボード下へ取り付ける場合は、Dサイズ用汎用取付ケースやアンダーダッシュ用取付キットをご使用ください。

## メインコントローラーやDSPユニットの取り付けのポイント

### 両面テープやマジックテープを貼り付ける前に

両面テープやマジックテープを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。

### 取付キットを別売しています

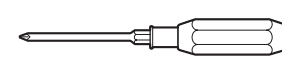
当社では、メインコントローラーを助手席のシートレールにアームで取り付けることができる、システムコミュニケーター マウンティングアーム「AD-R60」を別売していますので、販売店にご相談ください。

## 取り付け工具

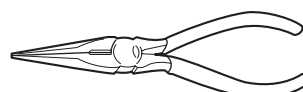
取り付けかたによって、使用する工具が異なります。取り付け作業を行う前に、取り付けに必要な工具を確認してください。



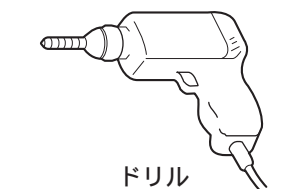
スパナ



プラスドライバー



ラジオペンチ



ドリル



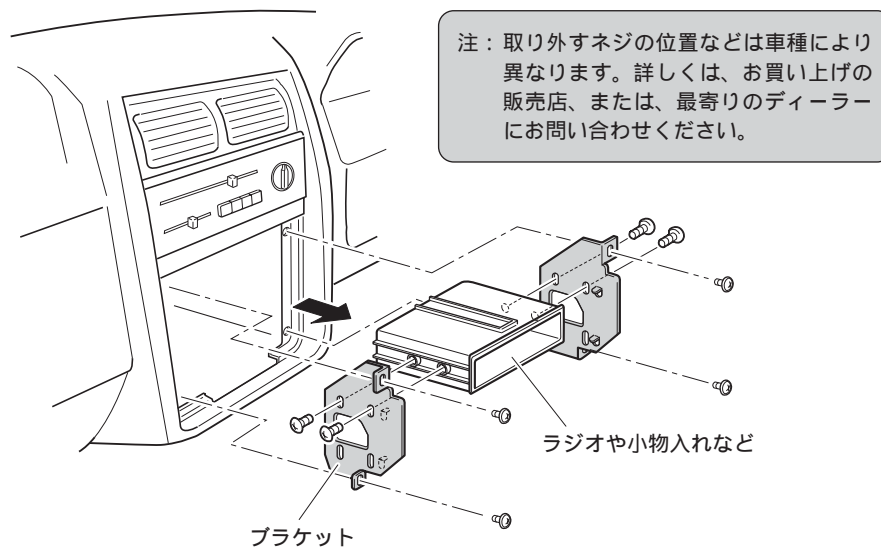
カッターナイフ

# 本体を取り付ける

## 取り付け例 (トヨタ車、日産車への取り付け)

### 1 車側のラジオ、小物入れなどを取り外す

ラジオ、小物入れなどを取り外し、それらを止めているブラケットを取り外します。そのブラケットを使用して、本機を取り付けます。

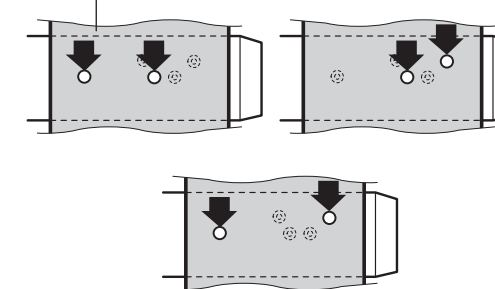


### 2 ネジ止めする位置を確認する

ブラケットを本機に重ねて、ネジ穴が合う位置を確認してください。ブラケットのネジ穴は次のタイプがあります。

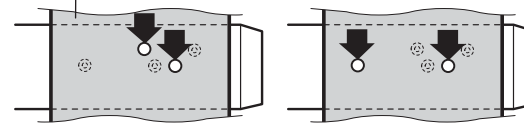
#### トヨタ車の場合

##### トヨタ車ブラケット



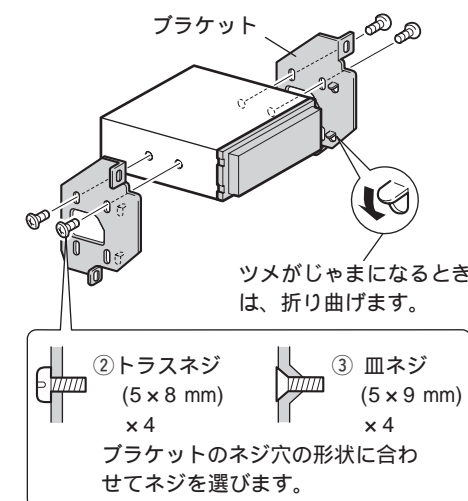
#### 日産車の場合

##### 日産車ブラケット



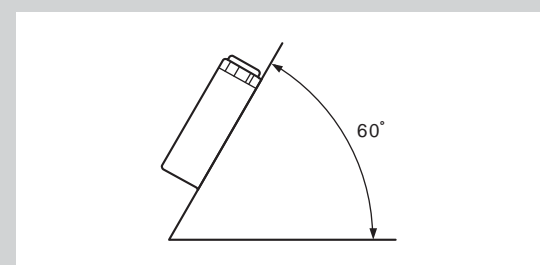
### 3 ブラケットを付属のネジで取り付ける

左側、右側、それぞれ2カ所ずつ、付属のネジでネジ止めして、元通り車に取り付けます。



## 取り付け上のご注意

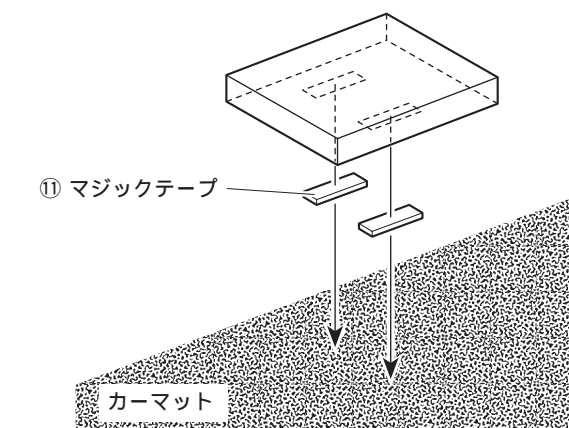
本機の性能を十分に発揮するために、水平に対して60度以内の角度で取り付けてください。



# DSPユニットを取り付ける

## DSPユニットを取り付ける

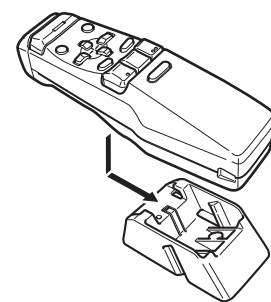
付属のマジックテープをDSPユニットの底面に貼り付け、カーマットなどに取り付けます。



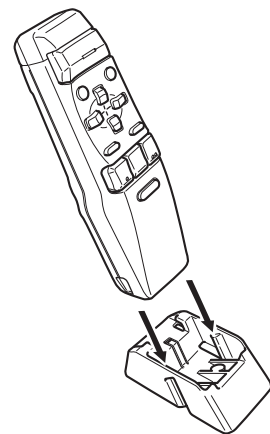
# メインコントローラーを取り付ける

## メインコントローラーのセットのしかた

横置きにセットする場合



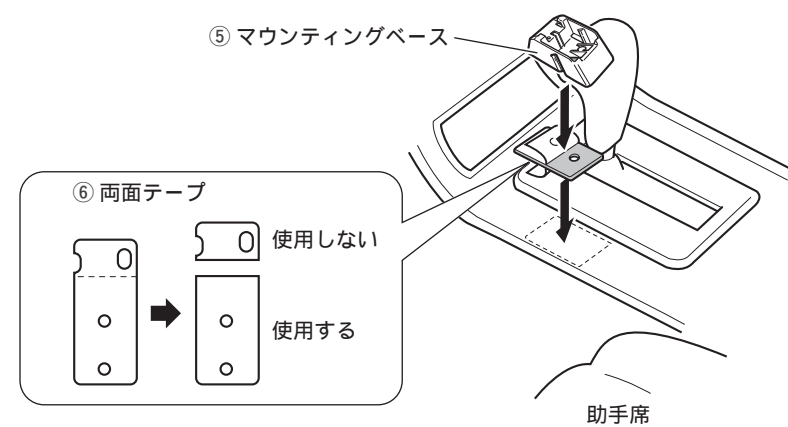
縦置きにセットする場合



## マウンティングベースだけで取り付ける場合

### マウンティングベースを取り付ける

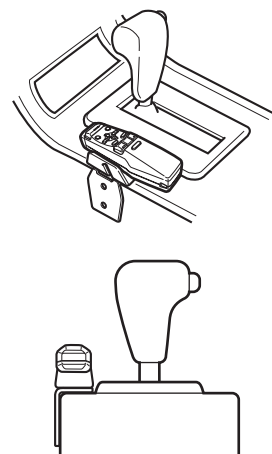
付属の両面テープを使用して、マウンティングベースを取り付け場所に貼り付けます。



## ブラケットで取り付ける場合

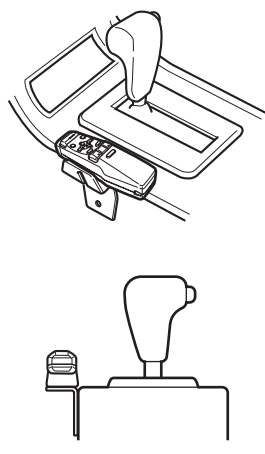
### 取付例1

センターコンソールの幅が広く、センターコンソール上にメインコントローラーの取付スペースがある場合の取り付けかたです。

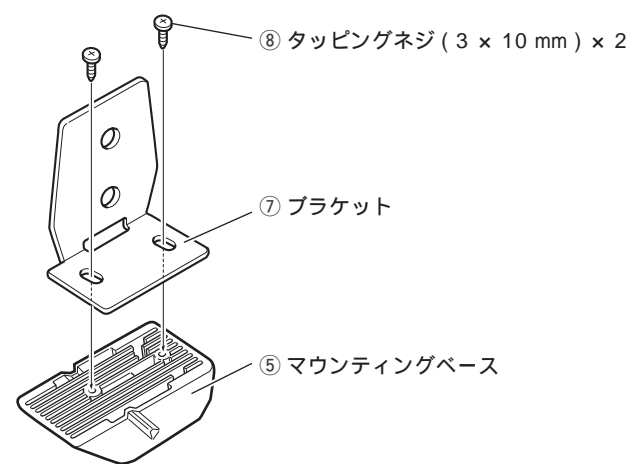


### 取付例2

センターコンソールの幅が狭く、センターコンソール上にメインコントローラーの取付スペースがない場合の取り付けかたです。



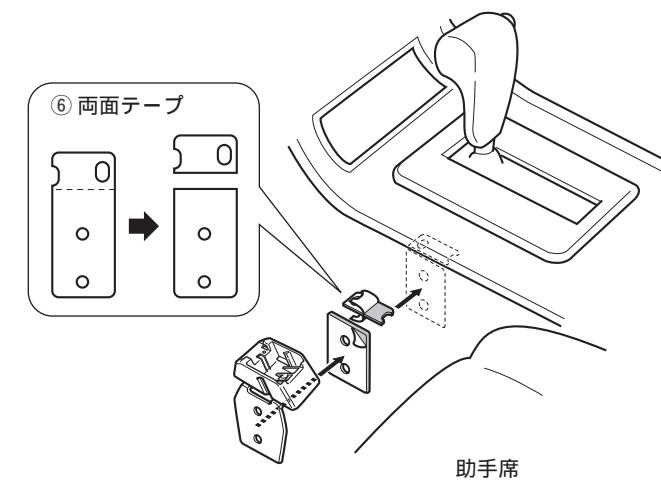
## 1 ブラケットをマウンティングベースに取り付ける



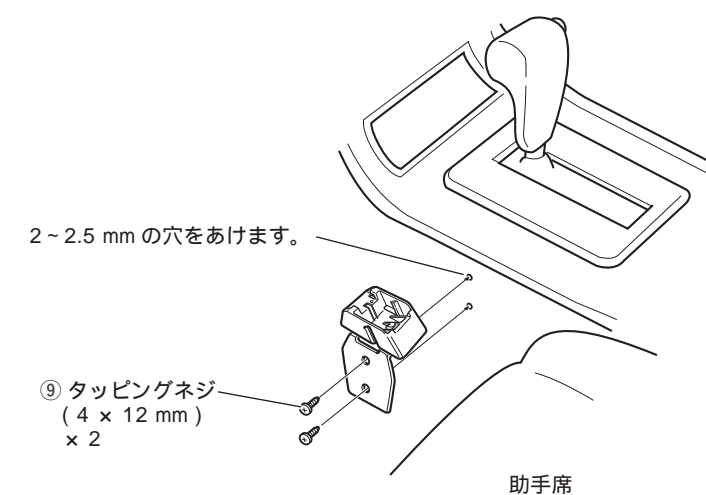
## 2 マウンティングベースを車両に取り付ける

両面テープまたはタッピングネジで取り付けます。

両面テープで取り付ける場合

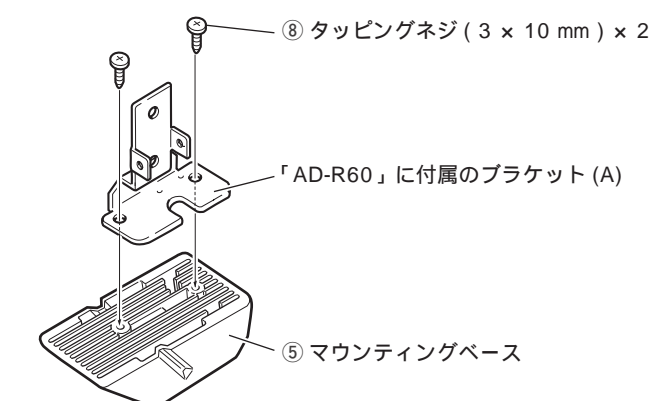


タッピングネジで取り付ける場合



## 別売の「AD-R60」を使用して取り付ける場合

### 「AD-R60」に付属のブラケット (A) をマウンティングベースに取り付ける



以降は、システムコミュニケーターマウンティングアーム「AD-R60」の取扱説明書を参照して、「AD-R60」を車両に取り付けてください。